

平成 24 年度

広島大学大学院先端物質科学研究科

(博士課程前期)

第二次学生募集要項

Application for General Admission to

Master's Program,

- 2nd Selection -

Graduate School of Advanced Sciences of Matter,

Hiroshima University

April 2012 Enrollment

平成 23 年 9 月

September 2011

広島大学

Hiroshima University

平成 24 年 4 月本学大学院先端物質科学研究科（博士課程前期）に入学させる学生を次のとおり募集（第二次）します。

1. 募集人員及び試験場等

専攻名	募集人員	学生募集を行う教員
量子物質科学専攻	若干名	角屋 豊, 栗木雅夫, 嶋原 浩, 高根美武, 高萩隆行, 高島敏郎, 小島由継, 鬼丸孝博, 鈴木 仁, 高橋 徹, 西田宗弘, 樋口克彦, ホフマン ホルガ, 市川貴之, 飯沼昌隆, 井村健一郎, 坂上弘之, 獅子堂達也, 田中 新 「教員の研究内容」(～ ページ)を参照
分子生命機能科学専攻	若干名	「教員の研究内容」(～ ページ)記載の教員全員
半導体集積科学専攻	若干名	「教員の研究内容」(～ ページ)記載の教員全員

- (1) 願書受付場所 〒739-8530 東広島市鏡山一丁目3番1号
広島大学大学院先端物質科学研究科 学生支援室（入試担当）
- (2) 試験場 広島大学大学院先端物質科学研究科

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び平成 24 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 4 項の規定により独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成 24 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者（以下「学位取得見込者」（注 1）という。）
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 24 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 24 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成 24 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 24 年 3 月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者

- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定（注 2）により大学院に入学した者であって、その後
に入学させる本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力がある
と認めたもの（注 3）
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力
があると認めた者であって、平成 24 年 3 月末日までに 22 歳に達したもの（注 3）

(注 1) 学位取得見込者とは

学位規則第 6 条第 1 項の規定に基づき、独立行政法人大学評価・学位授与機構が定
めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻
科の修了が見込まれること及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定であること
を当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者をいいます。

(注 2) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定とは

大学院への飛び入学の規定であり、文部科学大臣の定める年数以上在学した者（こ
れに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、当該大学院を置く
大学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるものを、当該大学院に入学させる
ことができると定められています。

(注 3) 出願資格(8)又は(9)に該当する志願者は、出願手続を行う前に出願資格の認定が必
要ですので、「7. 出願資格の認定について」を参照してください。

3. 出願手続

(1) 入学願書受理期間

平成 23 年 11 月 21 日（月）から 11 月 28 日（月）17 時 15 分まで

持参の場合、受付時間は 8 時 30 分から 17 時 15 分までとする。
ただし、土曜日・日曜日及び祝日は受け付けていません。
郵送の場合、書留郵便で 11 月 28 日（月）17 時 15 分までに必着すること。

(2) 提出書類等

No.	提出書類等	摘 要
1	入学志願票・受験票・ 入学検定料振込証明書貼付票	交付の用紙を使用。
2	学 業 成 績 証 明 書	出身大学（学部）長が作成したもの。
3	卒 業 （ 見 込 ） 証 明 書	出身大学（学部）長が作成したもの。
4	TOEIC®または TOEFL®の ス コ ア 証 明 書	TOEIC®公開テスト, TOEIC®-IP, TOEFL®-PBT 及び TOEFL®-iBT のいずれか一つのスコア証明書。 詳細は次の (3) を参照してください。
5	検 定 料 入学検定料振込証明書	30,000 円。 広島大学入学検定料振込依頼書（入金票）[本学専用用 紙]により、入学志願票貼付用、志願者保管用、入学検 定料振込依頼書（入金票）の太ワクの中に、志願者氏

No.	提出書類等	摘 要
		<p>名及び志願者住所を必ず記入して、都市銀行、地方銀行等の本支店の窓口で振り込んでください。（ゆうちょ銀行及び郵便局（以下「ゆうちょ銀行」）から振り込む場合は、ゆうちょ銀行所定の振込依頼書に転記する等、別途手続きが必要となります。詳細は振込依頼書（入金票）をゆうちょ銀行窓口に掲示の上、ご相談ください。また、ゆうちょ銀行を含む各銀行 ATM からは振り込めませんのでご注意ください。）なお、振込手数料は振込人負担となります。また、「受付金融機関出納印」欄に、平成 23 年 11 月 28 日（願書受理期間の最終日）までの出納印のあるものに限り有効となりますので、銀行等の窓口の受付時間を確認のうえ振り込みを行ってください。</p> <p>入学志願票貼付用（入学検定料振込証明書）は、「入学検定料振込証明書貼付票」に貼付してください。</p>
6	返信用封筒 （受験票送付用）	長形 3 号定形封筒（12cm×23.5cm）に本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、80 円切手を貼付してください。
7	あて名シール	交付の用紙を使用。
8	外国人登録原票記載 事項証明書	日本在住の外国人の志願者のみ。
9	その他の証明書	<p>出願資格(2)に該当する者のみ。</p> <p>○「学位取得者」で志願する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学士の学位授与証明書 (独立行政法人大学評価・学位授与機構が発行したもの。) <p>○「学位取得見込者」で志願する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在籍する短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 ・学士の学位の授与を申請する予定である旨の証明書 (短期大学長又は高等専門学校長が発行したもの。)

(3) 外国語試験における TOEIC®または TOEFL®の利用について

先端物質科学研究科では、外国語試験の学力評価に次の 4 種類の試験の成績を利用します。研究科独自の外国語試験は実施しません。

スコア証明書は、入学試験実施日から過去 2 年以内に実施された試験のいずれか一つを入学願書受理期間内に入学志願票等と一緒に提出してください。なお、一度提出されたスコア証明書の差し替えは認めません。スコア証明書は確認後、返却します。

また、やむを得ない理由により、入学願書提出時にスコア証明書が間に合わない場合は、試験当日の 12 月 13 日（火）13 時までには先端物質科学研究科学生支援室へ提出してください。

スコア証明書の提出がない場合は、外国語試験の得点は認められませんが、出願は可能です。

対象となる試験	提出するスコア証明書（コピー不可）
TOEIC®公開テスト	Official Score Certificate（公式認定証）
TOEIC®-IP	スコアレポート（個人成績表）
TOEFL®-PBT	Examinee's Score Record（受験者用控えスコア票）
TOEFL®-iBT	

※ 本学学生対象の全学一斉 TOEIC®-IP の試験成績を利用する場合で、配付されたスコアレポートが手元にない場合は、先端物質科学研究科学生支援室に申し出てください。

（４） 出願方法

志願者は、前記（２）の書類等を取りそろえ、入学願書受理期間内に提出してください。

TOEIC®または TOEFL®のスコア証明書を入学願書受理期間後に提出する場合は、その旨を記入した連絡票（様式は定めなし。）を同封してください。

なお、出願書類等に不備のある場合は、受理しません。

（５） 身体に障害のある者の出願方法

身体に障害のある志願者で、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とするものは、次の事項を記載した協議申請書（様式は定めなし。）を提出し、相談してください。

なお、事前相談の結果、精密検査が必要と認められた者には、本学において精密検査を実施します。

実施日時は、該当者へ個別に連絡します。

ア 提出の時期 平成 23 年 10 月 28 日（金）まで

イ 協議申請書の記載内容

- ① 志願者の氏名、住所（連絡先電話番号も記載してください。）
- ② 出身大学名
- ③ 障害の種類・程度（現に治療中の者は、医師の診断書を添付してください。）
- ④ 受験上特別な措置を希望する事項
- ⑤ 修学上特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身大学でとられていた特別措置
- ⑦ 日常生活の状況

4. 入学者選抜方法

学力検査（筆記試験（口答試問）、口述試験）、外国語（TOEIC®または TOEFL®の成績を利用）及び学業成績証明書を総合して選考します。

学力検査日程及び試験科目等

量子物質科学専攻

月 日	試験区分 試験時間	試 験 科 目 等	
12月13日 (火)	基礎科目 10:30~12:00	・数学	
	専門科目 13:00~	下記の問題群のいずれか一つを選択してください。(注1)	
		工学系問題群	理学系問題群
		下記のうちから選択した3科目に関する口答試験を行います。 ・電磁気学 ・量子力学 ・半導体工学 ・熱統計力学 ・材料科学	下記4科目に関する口答試験を行います。 ・力学 ・電磁気学 ・量子力学 ・熱統計力学
12月14日 (水)	口述試験 13:00~	口述試験の詳細は、試験当日に指示します。 なお、志願者の人数、外国語成績及び基礎科目、専門科目の試験の結果により、口述試験の受験者を選定することがあります。この場合は、口述試験当日の12時(予定)に受験者を公示します。	

(注1) 志望研究分野への適性は口述試験によって判断されるので、専門科目においては希望する指導教員にかかわらず、工学系問題群、理学系問題群のいずれを選択してもかまいません。出願時に選択する問題群を入学志願票に明記してください。

分子生命機能科学専攻

月 日	試験区分 試験時間	試 験 科 目 等	
12月13日 (火)	基礎科目 10:30~12:00	下記のうちから2科目を選択してください。 ・基礎生化学 ・微生物学 ・バイオテクノロジー基礎(注2)	
	専門科目 13:00~16:00	下記のうちから2科目を選択してください。 ・生物化学工学 ・分子生物学 ・生化学	
12月14日 (水)	口述試験 10:00~	口述試験の詳細は、試験当日に指示します。	

(注2) 広島大学工学部第三類発酵工学課程及び生命化学課程卒業(見込み)の学生は、バイオテクノロジー基礎を選択することはできません。

半導体集積科学専攻

月 日	試験区分 試験時間	試験科目等
12月13日 (火)	基礎科目 10:30~12:00	・数学
	専門科目 13:00~16:00	下記のうちから3科目を選択してください。 ・電磁気学 ・回路理論 ・集積回路工学 ・半導体工学 ・量子力学
12月14日 (水)	口述試験 13:00~	口述試験の詳細は、試験当日に指示します。 なお、志願者の人数、外国語成績及び基礎科目、専門科目の試験の結果により、口述試験の受験者を選定することがあります。この場合は、口述試験当日の12時（予定）に受験者を公示します。

5. 合格者発表

12月20日（火）12時（予定）

合格者の受験番号一覧表を先端物質科学研究科玄関に掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を郵送します。

また、先端物質科学研究科ホームページ（<http://www.hiroshima-u.ac.jp/adsm/>）にも掲載します。（電話等による照会には、応じません。）

6. 納付金

入学料 282,000円

授業料 535,800円（年額）（前期分267,900円）

（注）・既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

- ・上記記載の金額は平成23年4月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。
- ・平成24年3月下旬の指定する期間に入学手続きを行うこととなります。入学料及び授業料の納付時期、納付方法並びに免除制度等の詳細については、入学手続き通知の際、別途お知らせします。

7. 出願資格の認定について

- (1) 出願資格(8)又は(9)により出願しようとする者は、あらかじめ本研究科において出願資格の審査を行いますので、該当する志願者は、次の書類を平成 23 年 10 月 24 日(月)から 10 月 28 日(金)までに先端物質科学研究科学生支援室(入試担当)へ提出してください。(郵送の際は、書留郵便とし、封筒表面に「入学試験出願資格事前審査申請書類在中」と朱書してください。)

No.	提出書類等	摘 要
1	入学試験出願資格事前審査申請書	交付の用紙を使用。
2	入学試験出願資格事前審査調書	交付の用紙を使用。
3	入学を志望する動機	用紙はA4判とし、400字程度とします。 ただし、英文の場合は100ワード程度とします。
4	研究計画書	大学院において研究したい分野と内容について記入してください。用紙はA4判とし、400字程度とします。ただし、英文の場合は100ワード程度とします。
5	最終学校の卒業証明書	
6	最終学校の学業成績証明書	
7	返信用封筒	長形3号定形封筒(12cm×23.5cm)に本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、350円切手を貼付してください。

- (2) 認定審査の結果は、平成 23 年 11 月 21 日(月)までに本人あて通知します。
- (3) 認定を受けた者は、「3. 出願手続の(2)提出書類等」のうち 2, 3 の提出を必要としません。

8. 注意事項

- (1) 募集要項を郵便で請求する場合は、返信用封筒(角形2号に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手240円を貼付したもの。)を同封して、「博士課程前期〇〇専攻第二次学生募集要項請求」と朱書し、先端物質科学研究科学生支援室(入試担当)へ請求してください。
- (2) 願書送付の際は書留郵便とし、封筒表面に「先端物質科学研究科博士課程前期第二次学生募集願書在中」と朱書してください。
- (3) 願書受理後は、提出書類及び検定料は返しません。
- (4) 出願書類等に記載された個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は、学生支援関係(奨学金申請、授業料免除申請等)業務を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

(5) 応募に際して不明な点があれば、下記へお問い合わせください。

広島大学大学院先端物質科学研究科学生支援室（入試担当）

所在地 〒739-8530 東広島市鏡山一丁目3番1号

TEL (082) 424-7008, 7009 (ダイヤルイン)

E-mail sentan-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

URL <http://www.hiroshima-u.ac.jp/adsm/>

※ 電話番号については、市外局番が同じ地域がありますが、以下の地域については、市外局番からダイヤルしていただく必要がありますのでご注意ください。

(広島市、安芸郡府中町、海田町、熊野町及び坂町の各地域)

採点評価基準・合否判定基準

(1) 入学者選抜の判定

量子物質科学専攻，分子生命機能科学専攻及び半導体集積科学専攻ともに，入学者選抜の判定に関しては，筆記試験（口答試問），口述試験，外国語及び学業成績証明書を総合して，合格者を決定します。

(2) 筆記試験

量子物質科学専攻，分子生命機能科学専攻及び半導体集積科学専攻ともに，大学院で指導を受けるのに必要な基礎学力及び科学的思考力をみる問題を課します。配点は，以下のとおりです。

1. 基礎科目	量子物質科学専攻	100点
	分子生命機能科学専攻	200点
	半導体集積科学専攻	100点
2. 専門科目	量子物質科学専攻	400点
	（筆記試験に代わり，口答試問を行います。）	
	分子生命機能科学専攻	300点
	半導体集積科学専攻	400点

(3) 口述試験

量子物質科学専攻，分子生命機能科学専攻及び半導体集積科学専攻ともに，志望の動機を聴き，志望分野への適性及び基礎学力をみるための質問をします。判定は，3段階評価とします。

(4) 外国語

TOEIC®またはTOEFL®の成績を換算して利用します。配点は以下のとおりです。

外国語	量子物質科学専攻	100点
	分子生命機能科学専攻	100点
	半導体集積科学専攻	100点

課程修了の認定及び学位

標準修業年限を2年とし，課程修了に必要な所定の単位を修得し，かつ修士論文の審査及び最終試験に合格した者には，修士（理学，工学又は学術）の学位を授与します。